

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	埼玉県西部第一広域行政推進事業	所管	総合政策部 政策企画課
			TEL 2998-9027

事業の目的 (何の為に 行うか)	圏域住民の生活圏を広域的な視野に立ち都市基盤等の整備をするとともに、地域全体の発展を目指して行政課題の解決を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	構成自治体	対象とした数	11	市町
		実際に 利用した数	11	市町

活動の内容 (何を したか)	①川越市、所沢市、狭山市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町により構成される。 ②専門的な課題解決を図るため幹事会(企画担当課)、下水道部会、環境部会、福祉部会、河川部会を設置。 ③各部会では、共通の行政課題の解決のための検討、構成自治体職員向けの担当者研修会、講習会等の開催、国・県への要望活動、課題解決のための視察を実施している。							
	活動実績	項目名	会議・研修会・視察等の開催	7	項目名		項目名	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	299	299	1,896	5.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明(計算方法等)	目標値	実績	達成率
	計画の達成率	推進中の事業数+既実施した事業数/計画書掲載事業数	46 単位 %	35 単位 %	76.1 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 * 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕			
		終了 ⇒ 事業完了	終了	休止	
	予算	* 現状どおり	増額	減額	終了

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了		
	予算	現状どおり	増額	減額	終了

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	010100	TEL	2998-9027		
事業コード	埼玉県西部第一広域行政推進事業							
010113								
開始年度		昭和	45	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	埼玉県西部第一広域行政圏計画			地方自治法				
	関連・類似事業	ダイヤプラン圏域市民交流事業							
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向け	施策	2節 広域行政	中柱	1 広域行政体制の強化	小柱	(2) 広域処理業務の拡大
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 37 位			・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/> H20 <input type="radio"/>

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)									
	圏域住民の生活圏を広域的な視野に立ち都市基盤等の整備をすとも、地域全体の発展を目指して行政課題の解決を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	構成自治体					参加自治体				
	対象数	単位	平成 18 年度	12	市町	利用数	単位	平成 18 年度	12	市町

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
	予算	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		532	299	299	
	決算 (見込み含む)		532	299		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)			
	正規職員人件費		0.17 人 1,564	0.17 人 1,597	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	公債費					
	事業費合計		2,096	1,896		
	財源内訳	一般財源		2,096	1,896	299
		国・県支出金				
		受益者負担金				

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	会議・研修会・視察等の開催	回	12	7	5	0
	成果分析	計画の達成率	%	46	46	46	46
		推進中の事業数+既実施した事業数/計画書掲載事業数	%	35	35	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	受益と負担の関係	見直しの必要性
	明らかとなった課題	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	見直しの必要性
	評価理由	<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	見直しの必要性

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	参加している自治体の圏域が広すぎることや各自治体の個別の状況などから、当協議会全体で共通の課題を検討する必要性が薄れてきている。県内でも休止状態の協議会もあるので、引き続き協議会のあり方を協議していく。また、下水道流域処理の関係から組織されている部分もあるため、今後は下水道部門に特化していくことを提案する。

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	441
	実施の体系	4-4広域的な連携の推進	実施の方向	4-4-1広域的な連携の推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し	計画コード	
	基本目標			